

材料と加工に関する技術	年	組	番	名前	得点	点
--------------------	---	---	---	----	----	---

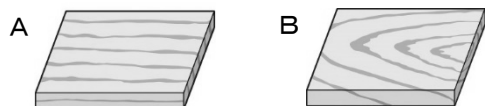
1 材料について、次の問いに答えなさい。

(1) 材料の特徴をまとめた次の表を見て、() にあてはまる言葉を次のア～ウから選んで、記号で答えなさい。

材料名	特徴
(①)	曲げたり延ばしたりできる。錆びるものがある。
(②)	軽く成形しやすい。腐ったり錆びたりしない。
(③)	切断しやすく、削りやすい。水分による変形がある。

ア 木材 イ 金属 ウ プラスチック

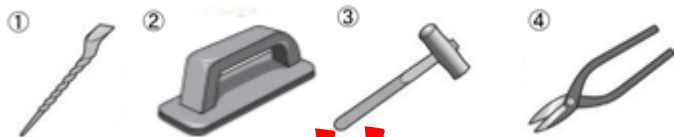
(2) 板木板を図のA, Bから選んで、記号で答えなさい。



1 教科書 p.26～37 (16点—各4点)

(1)	①
	②
	③
(2)	

2 次の工具について、あとの問いに答えなさい。



(1) ①～④の工具の名称を次のア～エから選んで、記号で答えなさい。
ア げんこう イ 金切り鋸 ウ ドレッサー エ けかき針

(2) ①～④の工具について説明した次の文章の下線部が合っている場合は○を、間違っている場合は正しい言葉を書きなさい。

- ① 金属材料に直線を引く。 ② 木材をけずる。
- ③ くぎを抜くときに使う。 ④ 金属の薄い板を折り曲げる。

2 教科書 p.68～87 (24点—各3点)

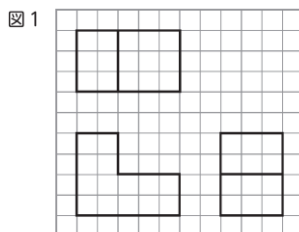
(1)	①
	②
	③
	④
(2)	①
	②
	③
	④

3 次の図について、あとの問いに答えなさい。

(1) 図1のような図を何というか。

ア～ウから選んで、記号で答えなさい。

- ア キャビネット図
- イ 等角図
- ウ 第三角法による正投影図



(2) 次の文の() にあてはまる言葉を書きなさい。

- 図のような方法は、部品の正確な形や接合方法なども表現できるため、工業製品の() などにも使用されている。

3 教科書 p.108～109 (8点—各4点)

①
②

材料と加工に関する技術	年	組	番	名前	得点	点
--------------------	---	---	---	----	----	---

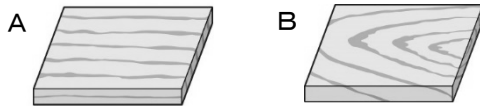
1 材料について、次の問いに答えなさい。

(1) 材料の特徴をまとめた次の表を見て、() にあてはまる言葉を次のア～ウから選んで、記号で答えなさい。

材料名	特徴
(①)	曲げたり延ばしたりできる。錆びるものがある。
(②)	軽く成形しやすい。腐ったり錆びたりしない。
(③)	切断しやすく、削りやすい。水分による変形がある。

ア 木材 イ 金属 ウ プラスチック

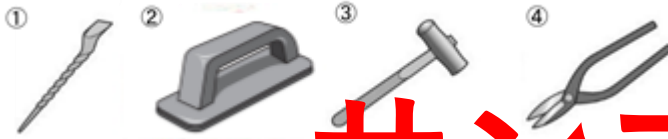
(2) 板木板を図のA, Bから選んで、記号で答えなさい。



1 教科書 p.26～37 (16点—各4点)

(1)	①	イ
	②	ウ
	③	ア
(2)	B	

2 次の工具について、あとの問いに答えなさい。



(1) ①～④の工具の名称を次のア～エから選んで、記号で答えなさい。

ア げんこう イ 金切りばさみ ウ ドレッサ エ けがき針

(2) ①～④の工具について説明した次の文章の下線部が合っている場合は○を、間違っている場合は正しい言葉を書きなさい。

- ① 金属材料に直線を引く。 ② 木材をけずる。
- ③ くぎを抜くときに使う。 ④ 金属の薄い板を折り曲げる。

2 教科書 p.68～87 (24点—各3点)

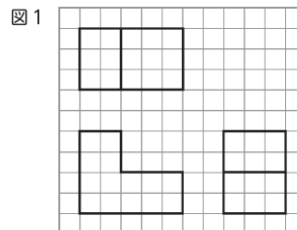
(1)	①	エ
	②	ウ
	③	ア
	④	イ
(2)	①	○
	②	○
	③	打つ
	④	切断する

3 次の図について、あとの問いに答えなさい。

(1) 図1のような図を何というか。

ア～ウから選んで、記号で答えなさい。

- ア キャビネット図
- イ 等角図
- ウ 第三角法による正投影図



(2) 次の文の() にあてはまる言葉を書きなさい。

- 図のような方法は、部品の正確な形や接合方法なども表現できるため、工業製品の() などにも使用されている。

3 教科書 p.108～109 (8点—各4点)

①	ウ
②	製図

4 マルチラックの製作工程で使用する工具について、次の各文の（ ）にあてはまる工具名を書きなさい。

- 木材に印をつけるときは、（ ① ）や直角定規を使い、鉛筆でけがく。
- 木材を安全に正確に切断するために、いすや工作台に（ ② ）で材料を固定する。
- 木材の切断面をきれいにしたり、部品を寸法通りに加工したりするためには、かんなや（ ③ ）を使って切削する。
- くぎ接合の際は、四つ目ぎりや（ ④ ）で下穴をあける。
- 仕上げで素地の研磨をするときは、木片に（ ⑤ ）を巻きつけ、45°の角度でけずる。

4 教科書 p.54~79 (20点一各4点)

①
②
③
④
⑤

5 両刃のこぎりの使い方について、次の文章の下線部が合っている場合は○を、間違っている場合は正しい言葉を書きなさい。

- ①切りはじめにひき溝を作るときは、縦びき用の刃を使う。
- ②切断のときは、手前にひくときに力を入れる。
- ③切り終わりのときは、のこぎりをかく角度を垂直にし、ほかの人に支えてもらう。

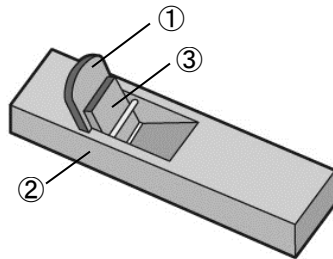
5 教科書 p.70~71 (12点一各4点)

①
②
③

サンプル

6 かんなの使い方について、次の問いに答えなさい。

- (1) 次の図の①，②，③各部の名称を、次のア～ウから選んで、記号で答えなさい。



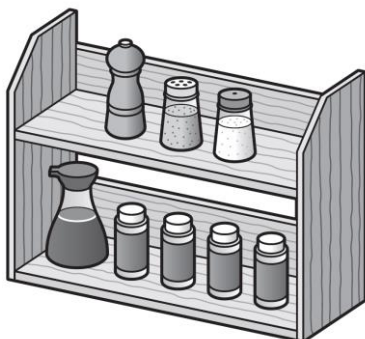
- ア 裏がね
- イ 台がしら
- ウ かんな身

- (2) 材料の繊維方向と直角または斜めにけずるけずり方の名称を答えなさい。

6 教科書 p.72~74 (16点一各4点)

(1)	①
	②
	③
(2)	

7 次の調味料ラックの絵を見て、機能性を高めるためにはどんな工夫をすればよいか考えて説明しなさい。



7 教科書 p.62~63 (4点)

--

4 マルチラックの製作工程で使用する工具について、次の各文の（ ）にあてはまる工具名を書きなさい。

- 木材に印をつけるときは、（ ① ）や直角定規を使い、鉛筆でけがく。
- 木材を安全に正確に切断するために、いすや工作台に（ ② ）で材料を固定する。
- 木材の切断面をきれいにしたり、部品を寸法通りに加工したりするためには、かんなや（ ③ ）を使って切削する。
- くぎ接合の際は、四つ目ぎりや（ ④ ）で下穴をあける。
- 仕上げで素地の研磨をするときは、木片に（ ⑤ ）を巻きつけ、45°の角度でけずる。

①	さしがね
②	クランプ
③	やすり
④	卓上ボール盤
⑤	紙やすり

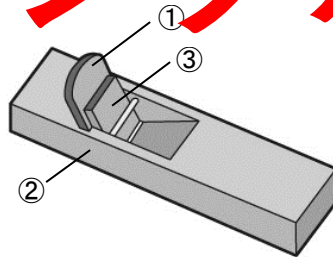
5 両刃のこぎりの使い方について、次の文章の下線部が合っている場合は○を、間違っている場合は正しい言葉を書きなさい。

- ①切りはじめにひき溝を作るときは、縦びき用の刃を使う。
- ②切断のときは、手前にひくときに力を入れる。
- ③切り終わりのときは、のこぎりをひく角度を垂直にし、ほかの人に支えてもらう。

①	横びき
②	○
③	水平

6 かんなの使い方について、次の問いに答えなさい。

- (1) 次の図の①，②，③各部の名称を、次のア～ウから選んで、記号で答えなさい。

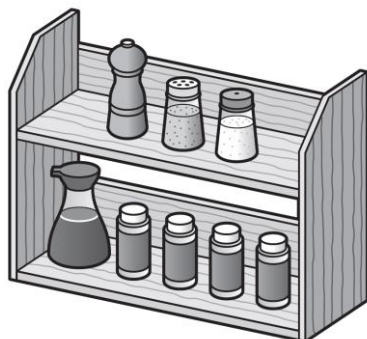


- ア 裏がね
- イ 台がしら
- ウ かんな身

- (2) 材料の繊維方向と直角または斜めにけずるけずり方の名称を答えなさい。

(1)	①	ウ
	②	イ
	③	ア
(2)	こぐちけずり	

7 次の調味料ラックの絵を見て、機能性を高めるためにはどんな工夫をすればよいか考えて説明しなさい。



7	教科書 p.62～63 (4点)
例 支えの棒を作り、調味料が手前に落ちないようにする。	

サンプル